

平成26年1月22日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 吉野 公一郎  
(コード番号：4572)  
問合せ先 取締役経営管理本部長 相川 法男  
(TEL：078-302-7075)

TNIKキナーゼ阻害薬に係る中国特許庁からの特許査定通知受領のお知らせ

当社と独立行政法人国立がん研究センター（理事長：堀田知光、所在地：東京都中央区、以下「国立がん研究センター」という）との共同研究において創出したTNIKキナーゼ阻害薬の特許出願（発明の名称；TNIK INHIBITOR AND THE USE、出願番号；200980147535.9）に関して、中国特許庁（SIPO）から平成26年1月17日付特許査定通知を受領しましたのでお知らせいたします。

なお、本特許に係る中国特許庁からの査定通知の受領は、当社が平成26年1月10日付で公表しましたヨーロッパ特許庁に引き続くものであり、今後も当社の知的財産戦略上において重要な特許取得に取り組んでまいります。

以 上

（注）TNIKキナーゼは、ガンの発生や幹細胞の維持に深く関与していると考えられている Wntシグナル伝達経路において重要な役割を果たしているキナーゼタンパク質の一つであり、当社は、平成20年6月に国立がん研究センターと共同研究契約を締結し、以降継続的にTNIK阻害薬の創製研究を行ってまいりました。最近では、TNIK阻害薬によるWntシグナルの阻害が、ガンの転移や再発に深く関与しているガン幹細胞を退縮させるとの研究成果としてまとめられつつあることから、本成果に基づくTNIKキナーゼ阻害薬の研究開発を強力に推し進めてまいります。